

課題別委員会

自動運転の社会実装と次世代モビリティによる社会デザイン検討委員会(第25期・第6回)

議事要旨

1. 日 時 令和4年4月8日(火) 13:00~15:00
2. 会 場 オンライン開催(Zoom)
3. 出席者 永井、小林、柴山、浅間、唐沢、遠藤、渡辺、水野、向殿、松岡、西條、宮崎、松宮、須田、大倉、藤井、尾崎、野口、鈴木秀美、澁澤、有本、鎌田、中野(敬称略)

参考人 石田東生、牧野充浩

4. 配布資料

資料1-1: 第5回メール審議結果

資料1-2: 第4回【非公開】自動運転第4回議事メモ

資料1-3: 第4回第25期第4回自動運転課題別委員会_公開用議事要旨案

資料2: 新しいモビリティサービスと道路のリデザイン

資料3: 特定自動運行に係る許可制度の創設について

資料4: 意思の表出・委員会・企画のスケジュール(案)

資料5: 学術フォーラム企画案(自動運転)

資料6: 「学術の動向」特集1企画案(ELSIを踏まえた自動車の自動運転の社会実装に向けて)

5. 議 題

[1] 第4、5回議事要旨確認

確認された。

[2] 学術の動向

昨年12月13日に学術フォーラムを実施し、非常に好評であったため、その内容をもとに学術の動向の特集号を組むこととした【資料5】【資料6】。

3月中旬に、特集号の企画案についてメール審議し、承認された。

4月の編集委員会にて企画案が認められたが、発行予定が7月号となり、原稿締め切りが5月20日頃となった。

[3] 話題提供1 筑波大学 石田東生委員【資料2】

新しいモビリティサービスと道路のリデザインについて話題提供があった。移動の速度、鉄道、船、飛行機の役割について意見が交わされた。また、MaaS、都市計画についても話が

及び、都市を含めた移動の議論の必要性について議論された。

話題提供 2 牧野充浩参考人（警察庁参事官）【資料 3】

特定自動運行に係る許可制度の創設について話題提供があった。精神疾患、薬剤の影響などに対する運転の可否、運転の自動化による人間の退化、永平寺町でのレベル 3 の実証実験の状況、保安員、運転主任者の配置、信号協調等について質疑応答がなされた。

[4] 小委員会報告

中野幹事から、小委員会報告があった。これまでに 7 回実施。今後は外部の方に話題提供をお願いしていくことが報告された。

[5] 分科会報告，意思の表出について【資料 4】

永井委員長から、分科会報告があった。9 月以降 2 回開催し、課題別委員会の運営企画を行っている。ELSI 関連の見解を早々にまとめ、それから提言を作る方向で菱田副会長の賛同を得た。今期終了までに提言をまとめることで、本委員会委員の同意を得た。

以上（文責：鎌田幹事、中野）